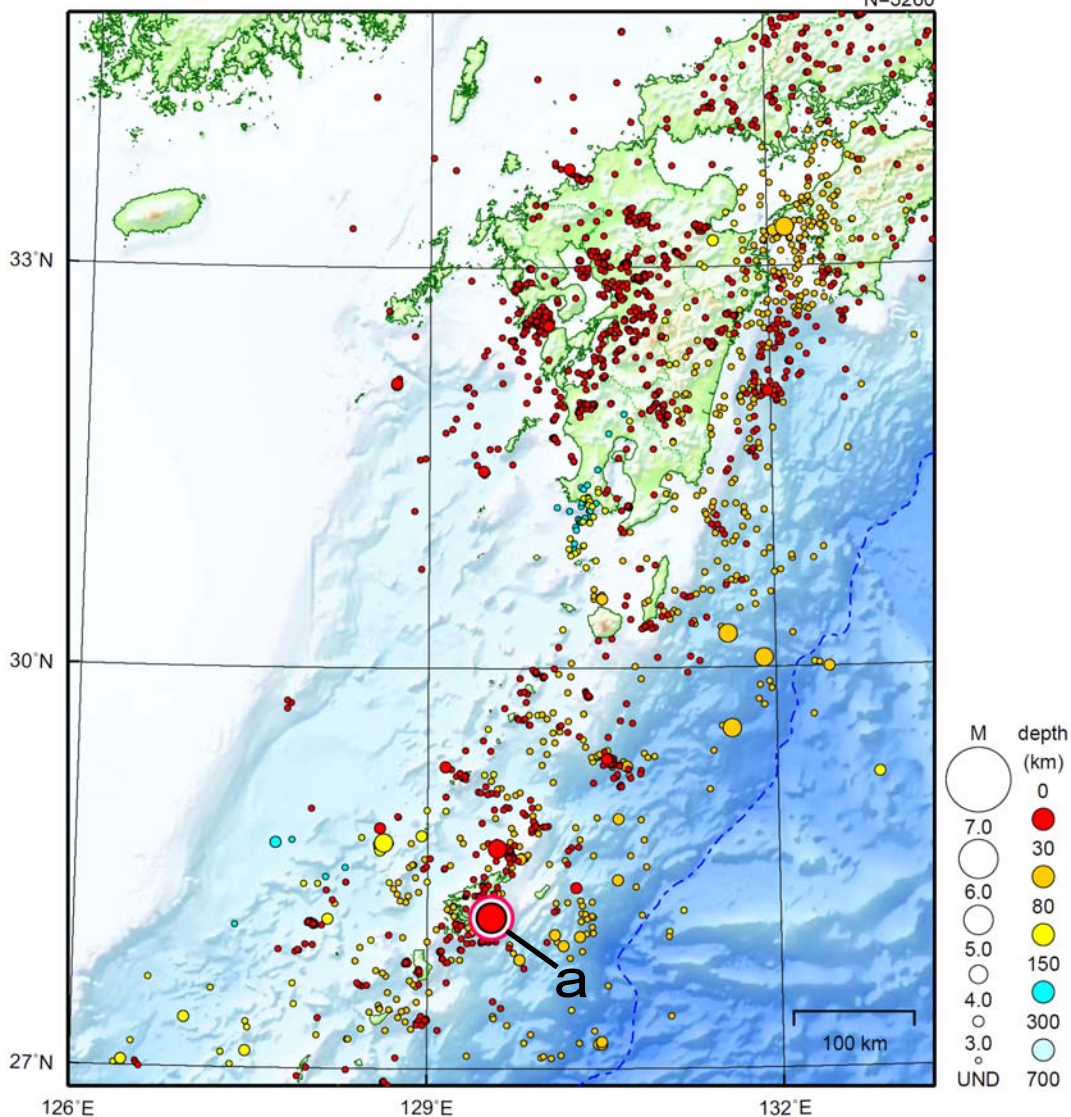


九州地方

2011/12/01 00:00 ~ 2011/12/31 24:00

N=3260



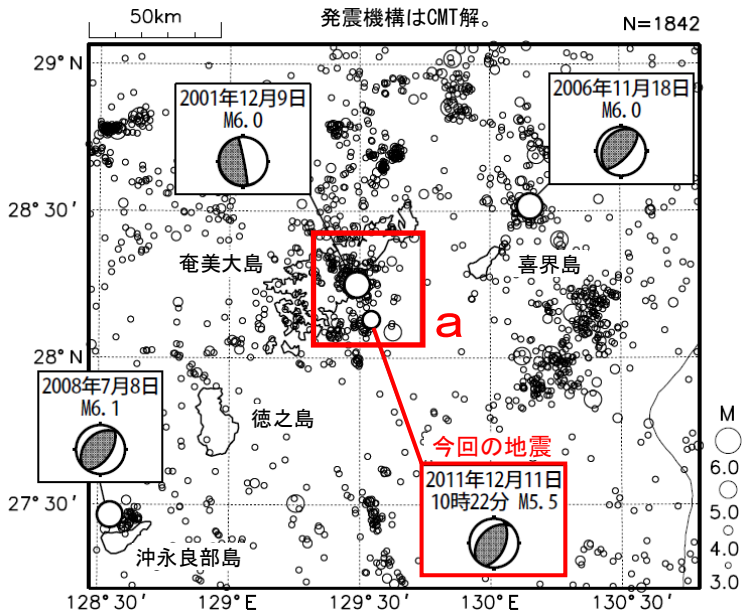
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 12月11日に奄美大島近海で M5.5 の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

12月11日 奄美大島近海の地震

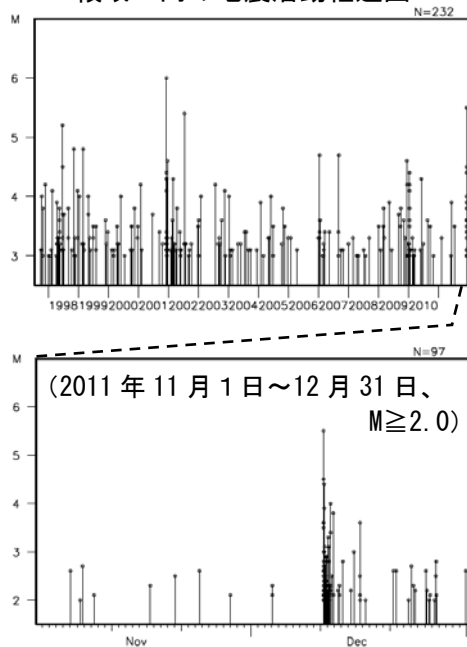
震央分布図 (1997年10月1日～2011年12月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)



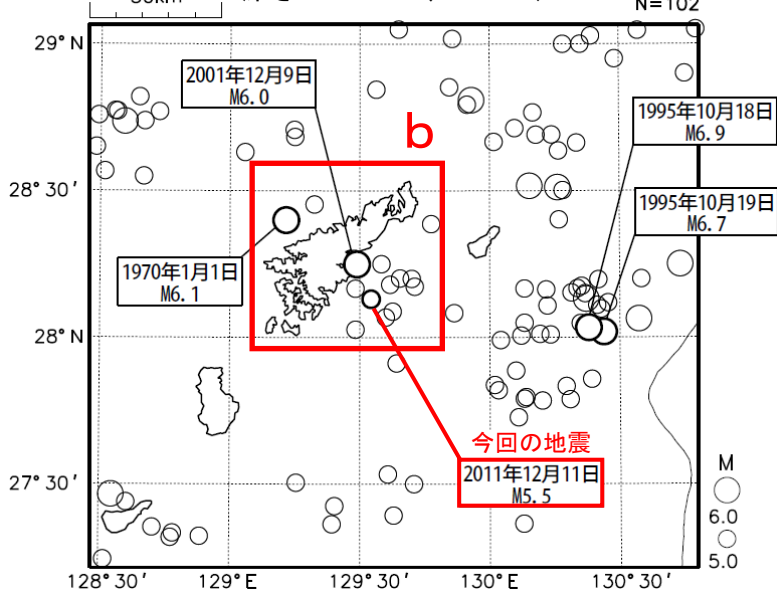
2011年12月11日10時22分に奄美大島近海でM5.5の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。同日中に最大震度3を観測する余震が2回発生するなど、余震活動は活発であったが、12月末現在収まっている。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M5.0以上の地震が時々発生しており、2001年12月9日のM6.0の地震(最大震度5強)では、住家の一部損壊1棟等の被害が発生した(総務省消防庁による)。

領域a内の地震活動経過図



震央分布図(1970年1月1日～2011年12月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



1970年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域b内の地震活動経過図

